



## 問 移動スーパー販売車の利用状況について

答 買い物のみならず地域の様々な役割を担っている

移動スーパー販売車は食品を乗せ、町内を巡回し、地域の皆様、日々の買い物に困る高齢者には大変重宝されている。

問 利用状況は。

**健康福祉課長** (株)カスミの報告によると、月平均で利用人数は770人、売上は約124万円ということです。

問 運行スケジュール等に問題はないか。

**健康福祉課長** 苦情等はありませんが、販売場所の確保に苦慮しています。移動スー

パーの取組は、コミュニティの場としての役割や、高齢者の見守り、介護予防につながる目的もあることから、より多く利用してもらえよう努めていきます。

問 優良賃貸住宅を建設しても、町にスーパーがないと定住してもらえないのでは。商業施設誘致の計画は。

**町長** 多くの町民の皆様から日常の買い物ができる商業施設誘致を望む声

をいただいています。少しでも立地意向が見られるスーパー、ホームセンターなどの商業事業者と積極的に面談するなど誘致活動を行ってきました。今後も粘り強く誘致活動を進めてまいります。



移動スーパー販売車

## 問 人口増対策で町を活性化してほしい

答 情報発信・住宅整備を行い子育て世代を呼び込む

少子化対策の強化が重要である。

問 優良賃貸住宅の概要と子育て世代への支援は。

**都市建設課長** 令和8年2月に完成を予定し、3月から入居を開始します。管理・運営は事業者が30年間行います。子育て世帯が入居しやすいよう家賃補助等について事業者と調整を進めています。

問 空き家の利活用について。

**生活安全課長** 区域指定制度が導入されたことにより、空き家を購入したいというニーズは高まってくると思いますので、「空き家バンク制度」を活用した定

住の推進を行っていきます。

問 町が実施する保育料無償化について。

**健康福祉課長** 町の単独事業として、令和5年度から0~2歳児クラスの保育料無償化(所得制限なし)に取り組んでいます。令和5年度の実績は、対象児童32名、費用611万8,950円でした。

問 結婚を望む未婚者への支援は行政としても必要ではないか。

**町民税務課長** いばらき出会いサポートセンターやマリッジサポーター等と連携し、結婚活動の選択肢を増やす支援を行っていきます。



原宿台地域優良賃貸住宅